事例No.	1466
公表年度	R3
団体の属性	複数団体
団体名	愛媛県宇和島市、今治市・千葉県八千代市・福岡県大野城市・茨城県守谷市

事例区分	広域連携

タグ	・事務の共同実施 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	複数団体による業務プロセスの標準化

事例内容・タイトル

複数団体による業務プロセスの標準化②

出典

地方公共団体における行政改革の取組（令和４年３月公表）

複数団体による業務プロセスの標準化②

＜ 愛媛県宇和島市、今治市・
千葉県八千代市・福岡県大野城市・茨城県守谷市 ＞

○**地域や人口規模などの条件が異なる団体**でグループを構成し、**汎用性の高い一気通貫の電子申請モデル**を構築

○申請業務における申請書確認及び審査工程について、電子審査システムに必要な機能を明確化

※令和２年度自治体行政スマートプロジェクト（第三次補正予算関係）採択事業

課　題

○申請業務における**申請書確認・審査作業において、記載内容の不備に対する確認・補記や添付書類との突合作業に時間を要している**

○紙への依存度が高いため、ＩＣＴの導入が難しい

取　組

○「住宅改修費支給業務」、「福祉用具購入費支給業務」、「道路占有許可申請業務」において各団体間で**標準的な業務プロセスを構築**

○申請業務に係る業務プロセスへの**電子申請**及び**電子審査の導入**を検討

成　果

○**住民満足度面において期待できる効果**

(電子申請)　窓口での待ち時間の削減、記載ミス削減

(電子審査)　審査状況の見える化

○**行政コスト面において期待できる効果**

(電子審査)　システムへの入力時間削減、関連文書へのアクセス向上に伴う審査時間の削減、庁内情報伝達の効率化

⇒　システム間連携に伴う効率化等について、今後検証していく予定

【一気通貫の電子化された業務フロー（Can-Beモデル）】

